

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	京都廣学館高等学校（通信制課程）
所在地	京都府相楽郡精華町下狛長芝11番地
電話番号	0774-94-4178

<p>(1)</p> <p>建学の精神</p>	<p>・教育理念 『人間の能力は生まれつきのもではなく、その人の努力によって開発され、無限に伸ばされる。』</p> <p>・学園訓『愛・信・敬』 「他人（ひと）を愛し、他人を信頼し、他人を尊敬する、人間（ひと）に私はなりたい。他人から愛され、他人から信頼され、他人から尊敬される 人間に私はなりたい。」</p> <p>・教育の目的 『愛情と信頼と尊敬に満ちた教育を通じて、個性を伸ばし、能力を開発し、自立と向上心ならびに互助協力の精神を培わせ、徳・体・智の調和のとれた人格の形成を図り、平和で民主的な国家及び社会に貢献できる人間を育成することを目指している。』</p>																																							
<p>(2)</p> <p>本校の特色及び将来展望</p>	<p>本校は、関西文化学術研究都市のエリア内に位置し、本校が指定する教育区域における学びのセーフティーネットという社会的役割を担う。</p> <p>『人間力を鍛える場』とし、教育理念の具現化に向け、『徳・体・智』の調和をもとに、基礎力を定着させ、社会規範を学ばせ、社会の一員としての自覚をもたせ、社会に参画する姿勢を育てるなど、創意工夫ある教育活動を展開し、生徒の希望進路の実現を目指す。</p> <p>建学の精神を前面に押し出した教育活動をとおして、生徒の個性や能力の伸長を図り、一人ひとりを大切に、丁寧な指導を行うことにより、生徒の希望する進路を実現させ、社会に貢献できる人材の育成を目指す。</p>																																							
<p>(3)</p> <p>・令和4年度納付金</p> <p>※学科やコースによって納付金に差異がある場合は最低額を計上。</p> <p>・今回改定 あり なし</p> <p>・前回改定</p> <p>平成 30 年度</p>	<p>平成26年度設置</p> <table border="1" data-bbox="768 1219 1887 1656"> <tr> <td rowspan="2">【一年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設設備費 (入学時)</td> <td>授業料 (一単位)</td> <td>施設運営費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>審査料</td> </tr> <tr> <td>30,000</td> <td>50,000</td> <td>8,000</td> <td>80,000</td> <td>88,000</td> <td>10,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【二年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料 (一単位)</td> <td>施設運営費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>8,000</td> <td>80,000</td> <td>88,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">【三年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料 (一単位)</td> <td>施設運営費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>8,000</td> <td>80,000</td> <td>88,000</td> <td></td> </tr> </table> <p>＊施設運営費等とは、教育活動費、実験実習費、冷暖房費等の授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものを記載。 ただし、平成30年度入学生より、通学タイプの受講費（年額）、週3日登校200,000円・週5日登校400,000円及び、学校法人とは別団体に属する教育協力会、生徒会等の経費、任意寄附金は除外。</p>	【一年生】	入学金	施設設備費 (入学時)	授業料 (一単位)	施設運営費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料	30,000	50,000	8,000	80,000	88,000	10,000	【二年生】			授業料 (一単位)	施設運営費等 * (経常的)	計				8,000	80,000	88,000		【三年生】			授業料 (一単位)	施設運営費等 * (経常的)	計				8,000	80,000	88,000	
【一年生】	入学金		施設設備費 (入学時)	授業料 (一単位)	施設運営費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料																																	
	30,000	50,000	8,000	80,000	88,000	10,000																																		
【二年生】			授業料 (一単位)	施設運営費等 * (経常的)	計																																			
			8,000	80,000	88,000																																			
【三年生】			授業料 (一単位)	施設運営費等 * (経常的)	計																																			
			8,000	80,000	88,000																																			
<p>・今後の納付金に対する考え方</p>	<p>納付金は出来る限り値上げせず据え置きする。 厳しい環境下において、本学園が果たすべき教育を実施するため、施設設備の補修改修整備を進めるとともに、財政基盤の安定のため、合理化、効率化を進め、人件費及び諸経費を見直し支出を抑制するよう取り組む。</p>																																							
<p>(4)</p> <p>教育内容、施設整備の改善・拡充等の状況</p>	<p>教育内容については、面接指導（スクーリング）以外にも登校することを勧め、中学校までの学び直し指導や、進学のための学力向上等、生徒の希望する進路の実現を目指す。</p> <p>施設面については、①ビッグパッド・アイパッドの導入等、ICT教育の推進 ②食料・飲料水の備蓄、更新等、防災対策の充実。 ③防犯カメラを設置</p>																																							
<p>(5)</p> <p>令和4年度の保護者負担軽減策及び考え方</p>	<p>当学園授業料等減免規程に則り、京都府の「あんしん修学支援制度」の対象となる保護者の負担軽減に積極的に取り組んでいる。本校の授業料等納付金は、コース選択にもよるが上限額以内であり、今後も保護者の負担軽減に努める。従前から実施している学校独自の奨学金制度は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学業奨学生 ・クラブ奨学生 ・兄弟姉妹等在籍支援（兄弟姉妹等が本校及び系列校に在籍している者） ・卒業生子弟等支援（親及び兄弟姉妹が本校及び系列校を卒業している者） ・経済的理由による支援（入学後に保護者が死亡又は長期傷病の者、災害の罹災者） 																																							
<p>(6)</p> <p>今後5年程度の保護者負担軽減計画</p>	<p>学園の中期・長期計画に基づき、建学の精神に基づいた教育の具現化を実現し生徒や保護者等より選ばれる学校を目指す。財政面にあつては、厳しい状況下であるが、上記（5）の保護者等負担軽減策の取り組みを継続して行っていく。</p>																																							